

目 次

[大会テーマ]	ラストベルト産業都市の再生と進化	1
[開会挨拶]	日本都市学会会長 浦野 正樹	2
	近畿都市学会会長 山崎 健	3
[基調講演]	ひと咲き まち咲き あまがさき—ありたいまちの実現に向けて— — 尼崎市長 稲村 和美	4
[シンポジウム]	ラストベルト産業都市の再生と進化 趣旨説明・オーガナイザー 加藤 恵正 (兵庫県立大学教授) シンポジスト 今井 良広 (兵庫県丹波県民長) 定藤 博子 (阪南大学准教授) 水方 秀也 ((株)竹中工務店開発計画本部長(西日本担当)) 森山 敏夫 (尼崎市副市長) コメンテーター 久 隆浩 (近畿大学教授)	11

査読付き論文

1. 教育委員会への首長の人事的関与に関する一考察—山梨県の事例を中心として— (安藤克美・外川伸一)	35
2. 東京都における子ども食堂の事業展開 (由井義通・横川知司・沈彧馨)	43
3. 先行車両の有無に着目したラウンドアバウトにおける歩行者横断可能確率の推定 (寺町 賢一・浦郷 裕介)	53
4. 都市圏人口停滞期における郊外地域の人口と土地利用の変化に関する研究—大阪北摂地域を事例として— (石川雄一)	63
5. 日本の温泉都市における温泉産業クラスター形成の可能性—大分県別府市と海外温泉都市との比較考察をもとに— (久保隆行・山崎 朗)	73
6. 第二次世界大戦前の日本における軍港都市の人口構造の特徴 (川嶋健司)	83
7. コロナ禍における尼崎市アミダ潮江商店街の青空市の開催とその成果 (石原 肇)	93
8. 超高層住宅をめぐる二重の老いの現在—居住世代/年代の分散と「高齢期トランジション」— (平井太郎)	103
9. コロナ禍における地域別サービス支出の動向把握—地域別サービス支出指数による影響度分析— ～ (松嶋慶祐・三井 栄)	113
10. 文化実践の場としての路上の意義と可能性—柏駅前ダブルデッキにおけるストリートミュージシャンのグループを事例として— (松山礼華・五十嵐泰正)	119
11. 平時・有事における地域住民組織の広報活動の実態と課題—全道町内会連合会調査から— (松本行真)	129

12. 自治体と住民組織や地元メディアとの情報ネットワークの有用性—災害時における自治体の情報活動の実態と課題を基に— (公文康晴・松本行真)	139
13. 歴史的建造物の再利用による地域の再生—アルベルゴ・ディフーズに認定された岡山県矢掛町を事例として— (池田千恵子)	149
14. 健康寿命と公園の関連性について—公園配置と公園利用に着目して— (中谷年成)	159
15. 近代大阪の土地所有構造—『大阪地籍地図』の分析から— (小原文明)	169
16. 地方圏における U ターン者と居住環境評価の特徴—徳島県出身者のアンケート分析から— (豊田哲也・奥嶋政嗣・牧田修治)	179

研究論文

1. ノーマライゼーションにおける障害者教育の研究—行政資料における障害者学級— (増田 金重)	189
2. 岩手県内陸部へ移住した被災者が直面する復興のリスク—被災地に留まる住民と比較して— (麦倉 哲)	199

地域都市学会だより

北海道都市地域学会	209
東北都市学会	210
関東都市学会	211
中部都市学会	212
近畿都市学会	213
中四国都市学会	214
九州都市学会	215

資料

1. 日本都市学会第 68 回大会プログラム	217
2. 『日本都市学会年報』について	221
3. 日本都市学会賞受賞一覧	226
4. 日本都市学会大会一覧	230
5. 日本都市学会会則・規則等	232